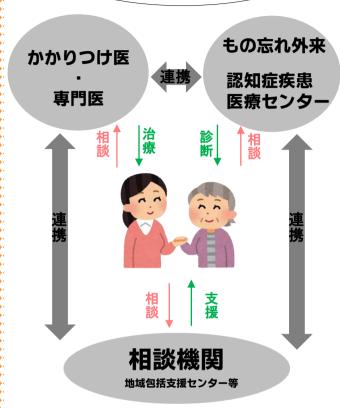
# 認知症に関するご相談



まずは ご相談ください 飯山市地域包括支援センター (飯山市役所1階4番窓口) 20269-67-0728(直通) 介護申請などの相談窓口です

認知症についての 総合的な相談窓口 認知症コールセンター 20268-23-7830(なやみなし) 受付時間:午後1時~午後8時 火、木、土の週3回(祝日も受付)

#### オレンジカフェ

認知症の方やご家族、ご友人、地域のみなさん、介護に 携わる人や専門職の方などで、情報交換をして交流す ることを目的としています。

認知症に関する支援

### 認知症初期集中支援チーム

医療、介護の認知症専門チームが認知症の早期対応 や医療・介護サービスへ繋がるよう支援します。

#### 飯山認知症の介護家族の会「輝望の会」

介護者が集まって悩みや苦労・ストレスなどの本音を出 して話し合いをしています。

日時:毎月最終木曜日 13:30~15:30 場所:飯山市社会福祉センター(本町商店街)

#### キャラバンメイト連絡会

認知症を正しく理解し、地域で暮らす認知症の人やその 家族を応援するボランティアが「認知症サポーター」です。 地域の皆さんが「認知症サポーター」になれるよう、講師 役を務めています。

(上記全てのお問い合わせ) 飯山市地域包括支援センター ☎0269-67-0728(直通)

## 飯山赤十字病院 もの忘れ外来

もの忘れに特化した診療を行っています。「もしかしたら認知症かも?」と思った際にはご相談ください。

診療日:毎月第1, 第3水曜日 13:30~16:30

(来院時受付時間12:30~15:00)

※事前にお電話での予約が必要です。

飯山赤十字病院 **-**----

**2**0269-62-4195

受付時間 平日 14:00~16:00

#### 北信総合病院 認知症疾患医療センター

認知症の専門医療機関として指定を受けている病院です。 様々な検査を通じて、認知症の鑑別診断を行います。

> 北信総合病院認知症疾患医療センター 相談専用ダイヤル

> > **73**0269-23-4310

受付時間 平日 9:00~17:00

# 飯山市認知症ケアパス~認知症に困ったら~



## 認知症ケアパスとは

認知症の進行や状態に合せて、受けられる介護、福祉サービスなどを示したものです。

認知症は誰にも起こりうる脳の病気によって 生じる状態です。誰でも年をとるほど、認知症 になる可能性が高くなります。苦しさや不安を かかえこまず、まずは相談してみませんか?

# <認知症の症状や支援のポイント・利用できるサービスなど>

\*認知症は人それぞれ症状が異なり、対応も異なることがあります。また、早く気づいて対応することで、進行を遅らせたりすることができます。

認知症の経過	<認知症の疑い>	<見守りがあれば生活は自立>	<生活を送るための支援が必要>	<常に介護が必要>
本人の様子	・ものごとがおっくうになる ・ものや人物の名前がでてこない ・同じことを何度も話す、聞く ・不安や焦りがあり、怒りっぽくなる ・置き忘れや、しまい忘れが増える ・もの忘れが増えるが自覚もある(人から指摘 される)	<ul> <li>・整理整頓ができなくなる</li> <li>・日にち、曜日がわからなくなる</li> <li>・服薬管理ができない</li> <li>・同じ物を買ってくる</li> <li>・計算が苦手になり何でもお札で支払う</li> <li>・電話での対応や訪問者の対応などが一人では 難しい</li> </ul>	自覚がなく以下のような状況が見られるようになる ・財布などを取られたと言い出す(物盗られ妄想) ・着替えや食事、トイレなどがうまくできなくなってくる ・よく知ってる道で迷う(徘徊) ・季節、時間がわからなくなる	<ul><li>・意思の疎通が難しい</li><li>・日常生活(着替えや食事、トイレなど)に常に 介助が必要</li><li>・家族のことがわからなくなる</li></ul>
本人の気持ち	<ul><li>・今後の自分の状態が不安になってくる</li><li>・周りから「もっとしっかりして」と言われると</li><li>苦しい、年のせいにしたい</li></ul>	<ul><li>・自分ではできているつもり、やっているつもり だがうまくいかない</li><li>・できないことも増えるが、できることもたくさん ある</li></ul>	・失敗やできないことも増えるけど、責めないで ほしい	<ul><li>・何もわからない人だと思わないでほしい</li><li>・自分の感性、嫌なこと・うれしいことは わかる</li></ul>
家族や介護者 などの対応の ポイント	<ul> <li>・心配なことがあれば、かかりつけ医や地域包括 支援センターに相談する</li> <li>・ミスや失敗を責めず不安なことに共感する</li> <li>・家庭内での役割を持ち継続できるようにする</li> <li>・本人にわかりやすくゆっくり説明する</li> <li>・文字で伝える</li> </ul>	<ul> <li>・訴えを否定しない</li> <li>・本人ができない部分をサポートする</li> <li>・失敗を繰り返しても、大丈夫とおおらかに受け止める</li> <li>・環境の急激な変化を避け、安心できる環境を整える</li> </ul>	<ul><li>・地域の理解や協力者を増やす(民生委員や 隣近所に知らせる・隠さず理解してもらう)</li><li>・介護者の休息が必要になるので、無理せず介護 サービス等を利用する</li></ul>	<ul> <li>ご本人からの訴えが少ないので、気持ちを察して心地いい環境を整える</li> <li>・施設入所も検討する</li> <li>・看取り(終末期)について家族で話しあう</li> </ul>
医療	■相談や認知症の診断:かかりつけ医、認知症疾患医療センターなど			
他者との交流 進行予防	■認知症予防・認知症について学ぶ:認知症サポーター養成講座、脳いきいき講演会など ■運動や趣味などの活動: 老燃教室、介護予防教室、長野県シニア大学など(以前から取り組んできた趣味活動はつづけましょう) ■身近な交流の場にでかける: 集落サロン、老人クラブ、オレンジカフェ(認知症カフェ)、家族会など			
生活支援	■地域での見守りや助け合い:民生児童委員、警察、高齢者、障害者の「地域見守り活動に関する連携協定」、スマイルとうど ■在宅高齢者福祉サービス:配食サービス、高齢者見守り支援システム			
介護保険	■ホームヘルプ、デイサービス、デイケア、ショートステイ、訪問看護、訪問リハビリ、福祉用具購入・貸与、住宅改修など			
住まい (利用できる住宅・施設等)	■サービス付き高齢者住宅、有料老人ホーム、ケアハウスなど ■グループホーム、老人保健施設など             ■特別養護老人ホームなど			
権利擁護	■お金の管理や財産・契約:エンディングノートの作成、スマイルとうど、日常生活自立支援事業、成年後見制度、消費生活センター			